

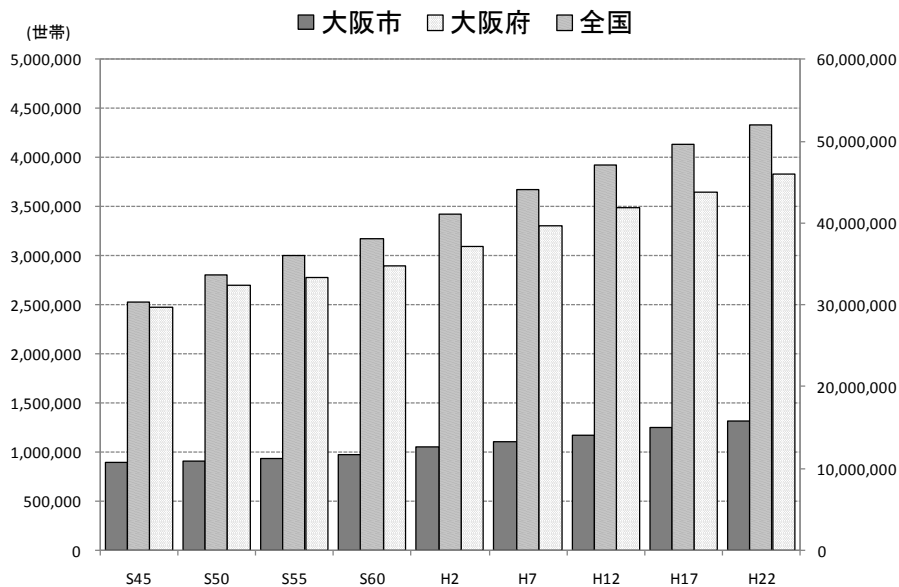
第2章 世帯・住宅

1. 世帯数の規模

(1) 総世帯数の推移

総世帯数は昭和45年以降、全国・大阪府・大阪市ともに年々増加している。対前回増減率で推移をみると、全国では昭和50年に11.0%であったが、平成22年には4.8%にまで低下しており、世帯数の増加は緩やかになっている。大阪府でも全国と同様に増加率は低下し、平成22年には4.9%となっている。大阪市では、昭和50年では1.7%であったが、その後増加率が上昇し、平成22年は5.8%であり、全国、大阪府の推移とは異なっている。

図表1-2-1-1 総世帯数の推移



単位：上段・世帯 下段・%

		S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22(速報)
全国	総世帯数	30,374,298	33,728,859	36,015,026	38,133,297	41,035,777	44,107,856	47,062,743	49,566,305	51,951,513
	増減率	—	11.0	6.8	5.9	7.6	7.5	6.7	5.3	4.8
大阪府	総世帯数	2,470,977	2,697,983	2,774,652	2,904,717	3,091,912	3,300,335	3,485,910	3,654,293	3,832,319
	増減率	—	9.2	2.8	4.7	6.4	6.7	5.6	4.8	4.9
大阪市	総世帯数	891,966	906,749	938,541	976,978	1,050,560	1,105,351	1,169,621	1,245,012	1,317,196
	増減率	—	1.7	3.5	4.1	7.5	5.2	5.8	6.4	5.8

資料：国勢調査 H22は速報値

注) 昭和60年以降の国勢調査における世帯数については、以下のとおり区分されます。

総世帯	—	一般世帯：ア 住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者
	—	イ 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者
	—	ウ 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舎、独身寮などに居住している単身者
	—	施設等の世帯：寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所の入院者、社会施設の入所者、自衛隊営舎内居住者、矯正施設の入所者など

(2) 一般世帯数と一世帯当り人員

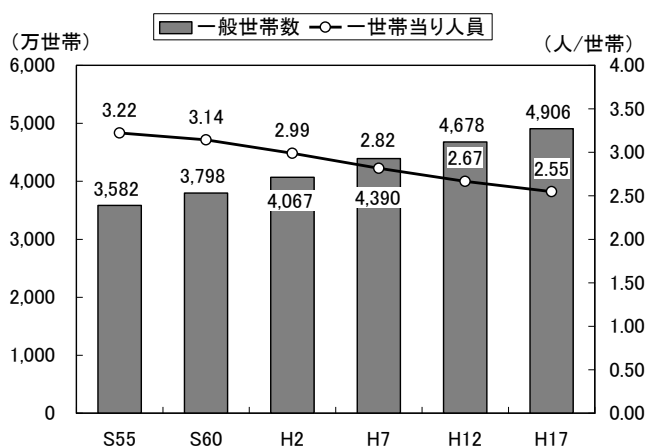
ア. 全国・大阪府・大阪市の一般世帯数と一世帯当り人員

一般世帯数は、全国、大阪府、大阪市ともに年々増加している。対前回調査からの増減率でみても全国、大阪府、大阪市ともに同じ様に推移しており、平成7年まで増加率が上昇し、それ以降は低下している。

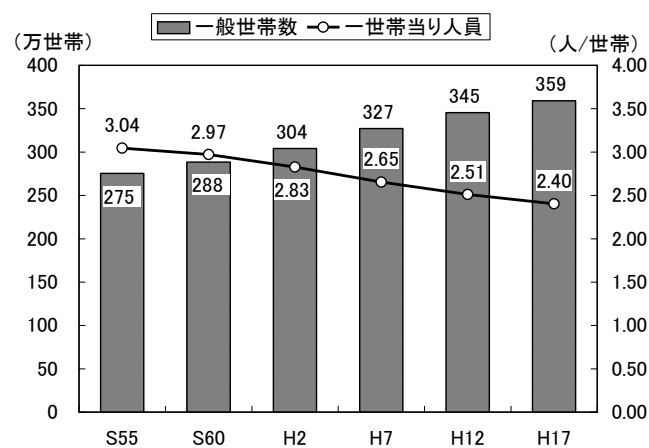
一世帯当り人員をみると、全国、大阪府、大阪市ともに年々減少している。全国では平成2年に初めて3.00人を下回り、大阪府ではそれよりも早い昭和60年に3.00人を下回っている。大阪市では昭和55年時点で3.00人を下回っており、全国や大阪府よりも低く推移している。

図表1-2-1-2 一般世帯数と一世帯当り人員（全国・大阪府・大阪市）

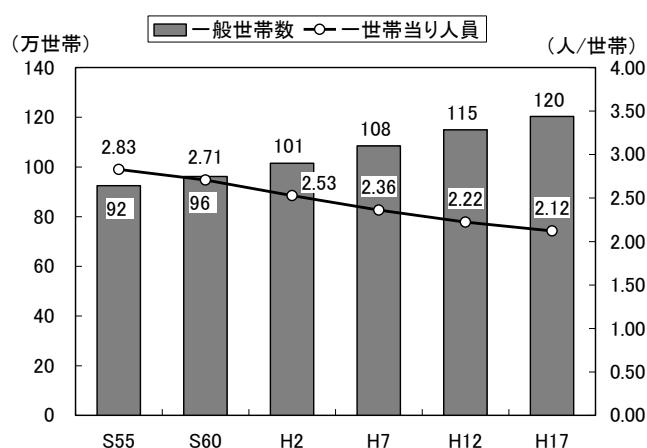
【全国】



【大阪府】



【大阪市】



資料：国勢調査

※S55は普通世帯、S60以降は一般世帯

※「普通世帯」：住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者

図表 1-2-1-3 一般世帯数と一世帯当り人員の推移 (全国・大阪府・大阪市)

		S55	S60	H2	H7	H12	H17
全国	一般世帯数	35,823,609	37,979,984	40,670,475	43,899,923	46,782,383	49,062,530
	対前回増減率	—	6.0	7.1	7.9	6.6	4.9
	一世帯当り人員	3.22	3.14	2.99	2.82	2.67	2.55
大阪府	一般世帯数	2,753,105	2,883,169	3,039,638	3,270,397	3,454,840	3,590,593
	対前回増減率	—	4.7	5.4	7.6	5.6	3.9
	一世帯当り人員	3.04	2.97	2.83	2.65	2.51	2.40
大阪市	一般世帯数	924,504	961,116	1,014,881	1,084,456	1,149,047	1,203,312
	対前回増減率	—	4.0	5.6	6.9	6.0	4.7
	一世帯当り人員	2.83	2.71	2.53	2.36	2.22	2.12

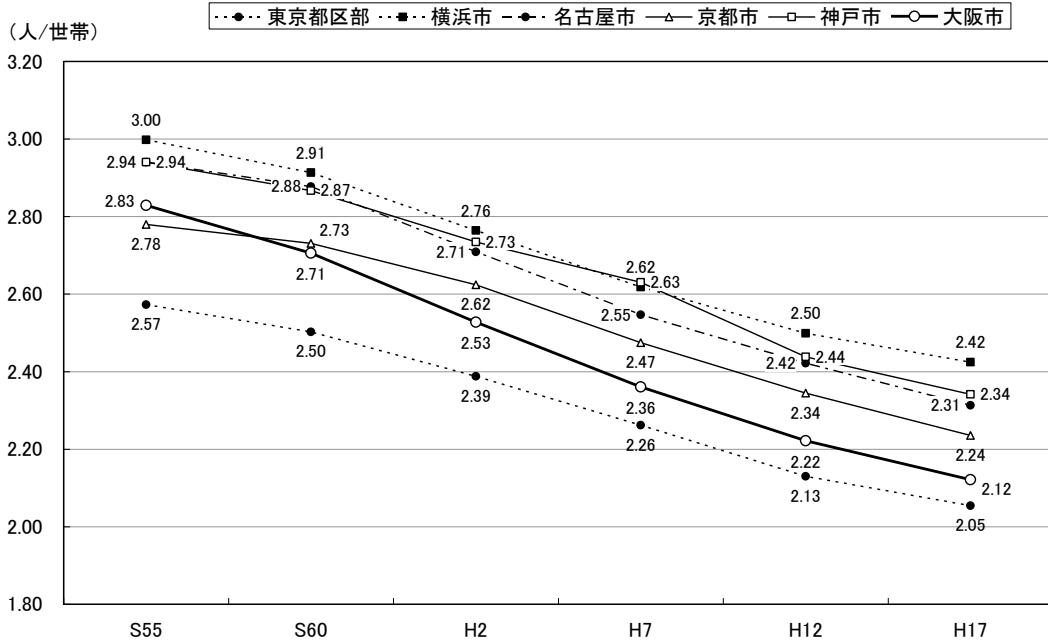
単位：一般世帯数（人）、対前回増減率（％）、一世帯当り人員（人）
 ※S55は普通世帯、S60以降は一般世帯

資料：国勢調査

イ. 各都市の一世帯当り人員

各都市の一世帯当り人員をみると、平成 17 年時点では、横浜市が最も多く 2.42 人、次いで神戸市 2.34 人となっており、大阪市は 5 番目の 2.12 人となっている。東京都は 2.05 人となっており、2.00 人に迫っている。昭和 55 年以降の推移をみると各都市とも一貫して減少している。

図表 1-2-1-4 各都市の一世帯当り人員の推移



	S55	S60	H2	H7	H12	H17
東京都区部	2.57	2.50	2.39	2.26	2.13	2.05
横浜市	3.00	2.91	2.76	2.62	2.50	2.42
名古屋市	2.94	2.88	2.71	2.55	2.42	2.31
京都市	2.78	2.73	2.62	2.47	2.34	2.24
神戸市	2.94	2.87	2.73	2.63	2.44	2.34
大阪市	2.83	2.71	2.53	2.36	2.22	2.12

単位：人

資料：国勢調査

※S55は普通世帯、S60以降は一般世帯

(3) 世帯人員別一般世帯数

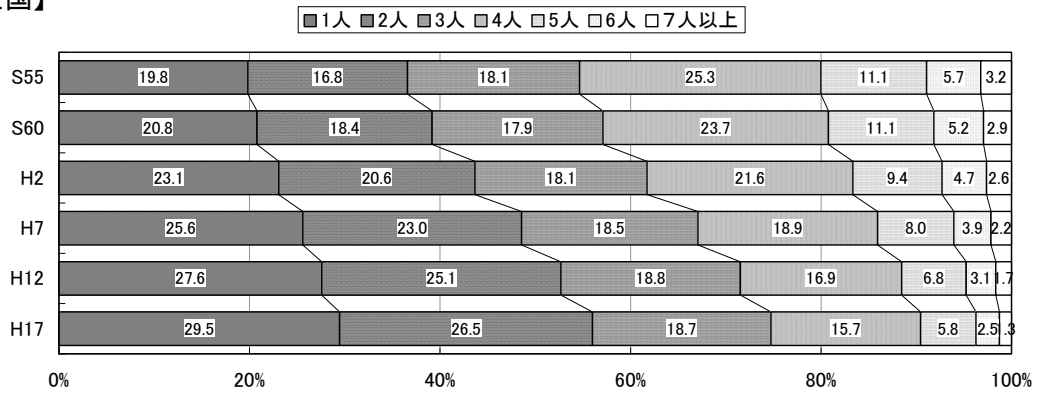
ア. 全国・大阪府・大阪市の世帯人員別一般世帯数

世帯人員別一般世帯数の構成比の推移をみると、全国、大阪府、大阪市ともに「1人」「2人」世帯が上昇している。「3人」世帯については、全国ではほぼ横ばいであるが、大阪府・大阪市では低下傾向にある。「4人以上」の世帯は、全国・大阪府・大阪市ともに低下してきている。

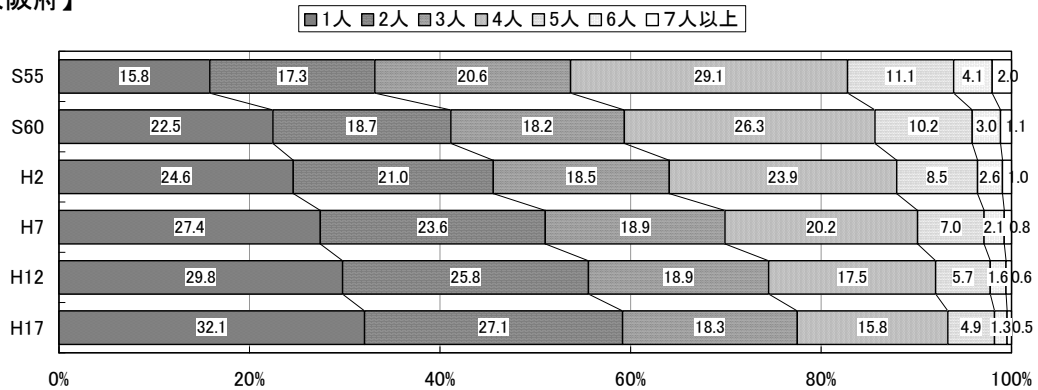
「1人」「2人」世帯は、全国では平成12年に過半数を超え、大阪府では平成7年に過半数を超えている。大阪市については、昭和60年に既に過半数に達している。

図表1-2-1-5 世帯人員別一般世帯数の構成比の推移

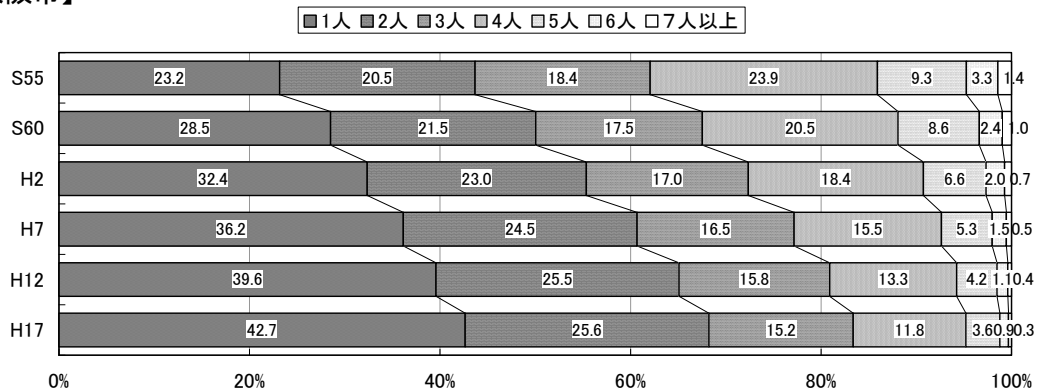
【全国】



【大阪府】



【大阪市】



※S55は普通世帯、S60以降は一般世帯

資料：国勢調査

図表 1-2-1-6 世帯人員別一般世帯数の推移

単位：(世帯)

		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	総数
全 国	S55	7,105,246	6,001,075	6,475,220	9,070,100	3,981,763	2,032,848	1,157,357	35,823,609
	S60	7,894,636	6,985,292	6,813,402	8,988,042	4,201,242	1,984,619	1,112,751	37,979,984
	H2	9,389,660	8,370,087	7,350,639	8,787,908	3,805,147	1,903,065	1,063,969	40,670,475
	H7	11,239,389	10,079,958	8,131,151	8,277,047	3,511,770	1,712,927	947,681	43,899,923
	H12	12,911,318	11,743,432	8,810,437	7,924,827	3,167,227	1,448,960	776,182	46,782,383
	H17	14,457,083	13,023,662	9,196,084	7,707,216	2,847,699	1,207,777	623,009	49,062,530
		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	総数
大 阪 府	S55	389,842	426,508	505,990	715,876	274,424	99,735	49,601	2,461,976
	S60	647,951	538,472	524,879	758,501	294,539	85,877	32,950	2,883,169
	H2	747,987	638,029	561,492	725,926	257,605	79,594	29,005	3,039,638
	H7	897,425	772,293	617,013	661,229	228,308	69,141	24,988	3,270,397
	H12	1,028,792	891,980	653,622	605,237	198,277	56,775	20,157	3,454,840
	H17	1,151,774	972,709	658,587	567,735	176,099	47,171	16,518	3,590,593
		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	総数
大 阪 市	S55	204,034	180,870	161,787	210,174	82,358	28,970	12,673	880,864
	S60	274,027	206,978	168,167	197,300	82,236	23,140	9,268	961,116
	H2	328,451	233,434	172,681	186,531	66,584	19,908	7,292	1,014,881
	H7	392,072	266,048	178,800	167,743	57,831	16,212	5,750	1,084,456
	H12	454,817	293,121	181,896	153,001	48,710	13,058	4,444	1,149,047
	H17	513,232	307,897	182,314	142,165	43,061	10,943	3,700	1,203,312

※S55は普通世帯、S60以降は一般世帯

資料：国勢調査

図表 1-2-1-7 世帯人員別一般世帯数の構成比の推移

単位：(%)

		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	総数
全 国	S55	19.8	16.8	18.1	25.3	11.1	5.7	3.2	100.0
	S60	20.8	18.4	17.9	23.7	11.1	5.2	2.9	100.0
	H2	23.1	20.6	18.1	21.6	9.4	4.7	2.6	100.0
	H7	25.6	23.0	18.5	18.9	8.0	3.9	2.2	100.0
	H12	27.6	25.1	18.8	16.9	6.8	3.1	1.7	100.0
	H17	29.5	26.5	18.7	15.7	5.8	2.5	1.3	100.0
		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	総数
大 阪 府	S55	15.8	17.3	20.6	29.1	11.1	4.1	2.0	100.0
	S60	22.5	18.7	18.2	26.3	10.2	3.0	1.1	100.0
	H2	24.6	21.0	18.5	23.9	8.5	2.6	1.0	100.0
	H7	27.4	23.6	18.9	20.2	7.0	2.1	0.8	100.0
	H12	29.8	25.8	18.9	17.5	5.7	1.6	0.6	100.0
	H17	32.1	27.1	18.3	15.8	4.9	1.3	0.5	100.0
		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	総数
大 阪 市	S55	23.2	20.5	18.4	23.9	9.3	3.3	1.4	100.0
	S60	28.5	21.5	17.5	20.5	8.6	2.4	1.0	100.0
	H2	32.4	23.0	17.0	18.4	6.6	2.0	0.7	100.0
	H7	36.2	24.5	16.5	15.5	5.3	1.5	0.5	100.0
	H12	39.6	25.5	15.8	13.3	4.2	1.1	0.4	100.0
	H17	42.7	25.6	15.2	11.8	3.6	0.9	0.3	100.0

※S55は普通世帯、S60以降は一般世帯

資料：国勢調査

2. 家族類型別の世帯の状況

(1) 核家族世帯

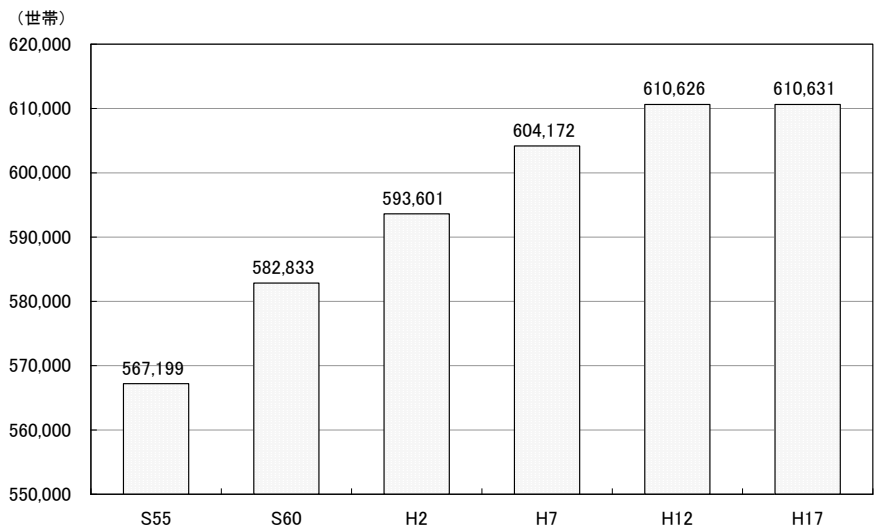
ア. 全国・大阪府・大阪市の核家族世帯

大阪市の核家族世帯の推移をみると、昭和55年に約57万世帯であったが、年々増加し平成12年には約61万世帯となっている。平成12年から平成17年まではごくわずかな増加にとどまっている。

全国、大阪府、大阪市の核家族世帯の推移を昭和55年を100とした指数で比較すると、平成17年には、全国131、大阪府119、大阪市108となっており、全国や大阪府に比べ大阪市の核家族世帯の伸びは低い。また、大阪市及び大阪府では、平成12年を境に核家族世帯の伸びは鈍化している。

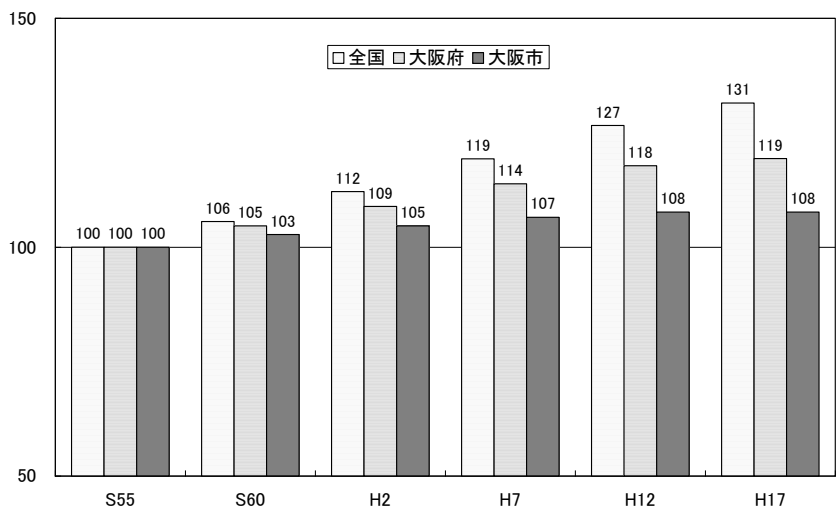
※核家族世帯：「夫婦のみの世帯」「夫婦と子供から成る世帯」「男親と子供から成る世帯」「女親と子供から成る世帯」をいう

図表1-2-2-1 大阪市の核家族世帯の推移（昭和55年～平成17年）



資料: 国勢調査

図表1-2-2-2 全国・大阪府・大阪市の核家族世帯の推移（S55年を100とした指数）



資料: 国勢調査

図表 1-2-2-3 全国・大阪府・大阪市の核家族世帯の推移

	S55	S60	H2	H7	H12	H17
全国	21,594,236	22,803,619	24,218,079	25,759,709	27,332,035	28,393,707
	100	106	112	119	127	131
大阪府	1,815,909	1,900,184	1,977,804	2,067,123	2,138,667	2,167,673
	100	105	109	114	118	119
大阪市	567,199	582,833	593,601	604,172	610,626	610,631
	100	103	105	107	108	108

上段:核家族世帯数(単位:世帯) 下段:S55を100とした場合の指数

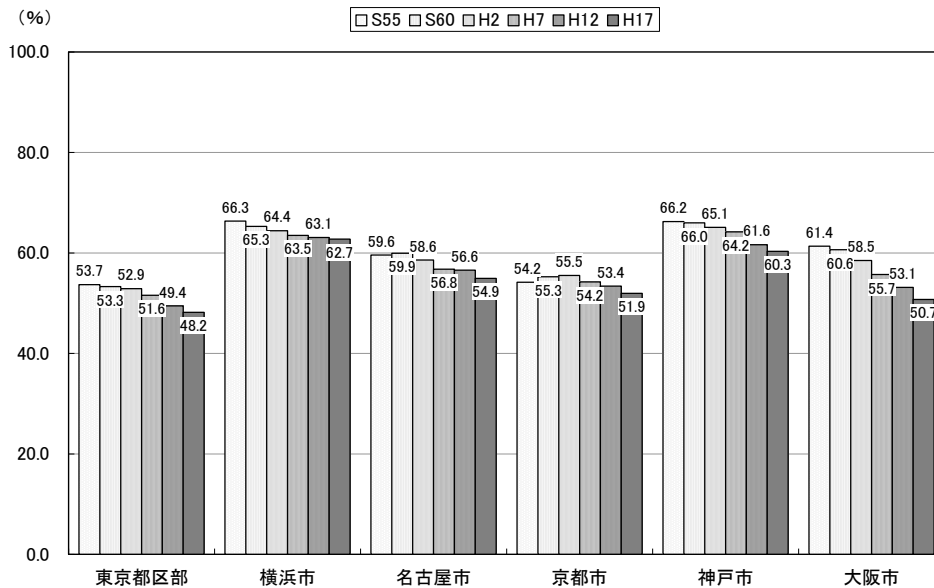
資料:国勢調査

イ. 各都市の核家族世帯率の推移

各都市における核家族世帯率(※)をみると、平成17年時点では、横浜市が最も高く62.7%、次いで神戸市60.3%となっている。核家族世帯率が低い都市は東京都区部で48.2%、大阪市はその次に低い割合で50.7%となっている。

※核家族世帯率 = (核家族世帯数 ÷ 一般世帯数) × 100%

図表 1-2-2-4 各都市の核家族世帯率の推移



	S55	S60	H2	H7	H12	H17
東京都区部	1,720,867	1,760,027	1,775,488	1,791,632	1,860,701	1,938,519
	53.7	53.3	52.9	51.6	49.4	48.2
横浜市	607,680	664,353	740,536	794,317	853,475	905,635
	66.3	65.3	64.4	63.5	63.1	62.7
名古屋市	418,763	435,744	459,346	472,961	496,294	514,000
	59.6	59.9	58.6	56.8	56.6	54.9
京都市	282,636	294,765	303,112	314,097	326,063	333,159
	54.2	55.3	55.5	54.2	53.4	51.9
神戸市	303,059	320,509	345,000	343,095	372,390	385,594
	66.2	66.0	65.1	64.2	61.6	60.3
大阪市	567,199	582,833	593,601	604,172	610,626	610,631
	61.4	60.6	58.5	55.7	53.1	50.7

単位:世帯

資料:国勢調査

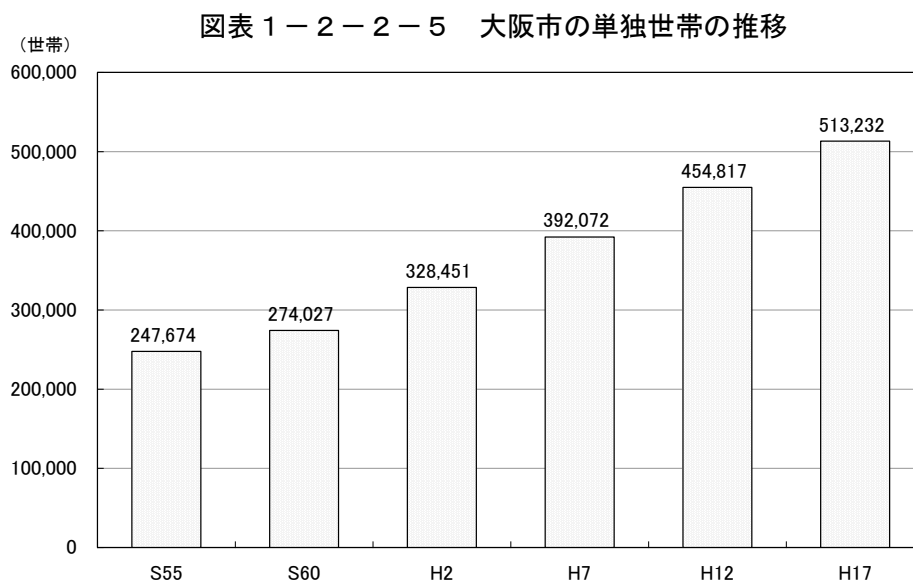
(2) 単独世帯

ア. 全国・大阪府・大阪市の単独世帯

大阪市の単独世帯の推移をみると、昭和 55 年に約 25 万世帯であったが、年々増加し平成 17 年には約 51 万世帯となっている。

全国、大阪府、大阪市の単独世帯の推移を昭和 55 年をそれぞれ 100 とした指数で比較すると、平成 17 年には、全国 203、大阪府 191、大阪市 207 となっており、大阪府に比べ大阪市の単独世帯の伸びは大きく、また全国よりもやや大きい伸びとなっている。全国、大阪府、大阪市ともに、平成 17 年では、昭和 55 年の約 2 倍の単独世帯数となっている。

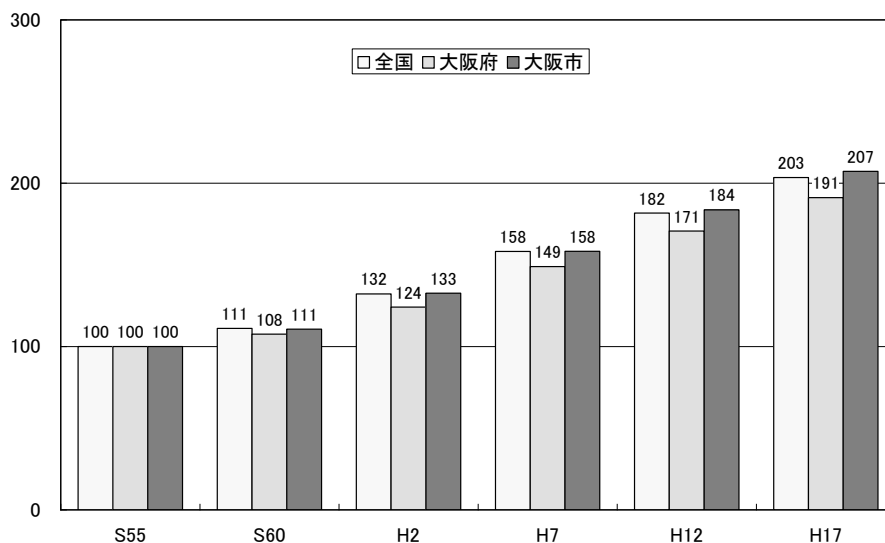
※単独世帯とは、「世帯人員が一人の世帯」をいう。



資料: 国勢調査

図表 1-2-2-6

全国・大阪府・大阪市の単独世帯の推移 (S55 年を 100 とした指数)



資料: 国勢調査

図表 1-2-2-7 全国・大阪府・大阪市の単独世帯の推移

	S55	S60	H2	H7	H12	H17
全国	7,105,246	7,894,636	9,389,660	11,239,389	12,911,318	14,457,083
	100	111	132	158	182	203
大阪府	602,660	647,951	747,987	897,425	1,028,792	1,151,774
	100	108	124	149	171	191
大阪市	247,674	274,027	328,451	392,072	454,817	513,232
	100	111	133	158	184	207

上段:単独世帯数(単位:世帯) 下段:S55を100とした場合の指数

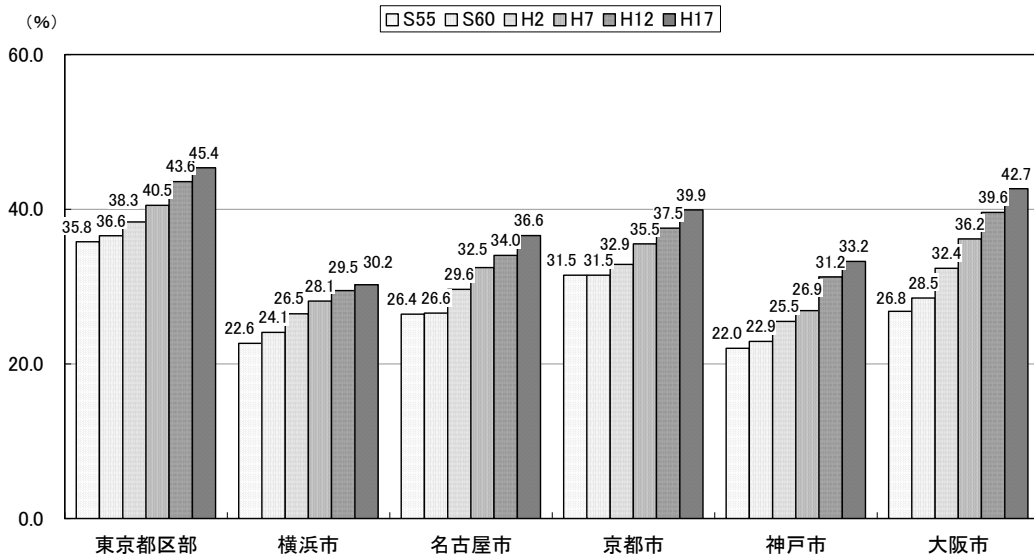
資料:国勢調査

イ. 各都市の単独世帯率の推移

各都市における単独世帯率(※)をみると、平成17年時点では、東京都区部が最も高く45.4%、次いで大阪市42.7%となっている。単独世帯率が低い都市は横浜市で30.2%、次いで神戸市33.2%となっている。昭和55年以降の推移をみると、各都市ともに単独世帯数、単独世帯率ともに上昇している。平成17年と昭和55年の単独世帯率の差をみると、大阪市は15.9と最も高く、次いで神戸市11.2、名古屋市10.2となっている。

※単独世帯率 = (単独世帯数 ÷ 一般世帯数) × 100%

図表 1-2-2-8 各都市の単独世帯率の推移



	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H17-S55
東京都区部	1,147,168	1,207,178	1,287,627	1,407,629	1,639,827	1,825,789	678,621
	35.8	36.6	38.3	40.5	43.6	45.4	9.6
横浜市	207,464	245,026	304,313	352,073	399,019	436,336	228,872
	22.6	24.1	26.5	28.1	29.5	30.2	7.6
名古屋市	185,703	193,080	232,314	270,408	298,525	342,373	156,670
	26.4	26.6	29.6	32.5	34.0	36.6	10.2
京都市	164,224	167,825	179,519	205,734	229,280	256,062	91,838
	31.5	31.5	32.9	35.5	37.5	39.9	8.4
神戸市	100,724	111,281	135,172	143,669	188,694	212,585	111,861
	22.0	22.9	25.5	26.9	31.2	33.2	11.2
大阪市	247,674	274,027	328,451	392,072	454,817	513,232	265,558
	26.8	28.5	32.4	36.2	39.6	42.7	15.9

※上段:単独世帯数(世帯) 下段:単独世帯率(%)

資料:国勢調査

(3) 高齢者世帯

ア. 全国・大阪府・大阪市の高齢者世帯

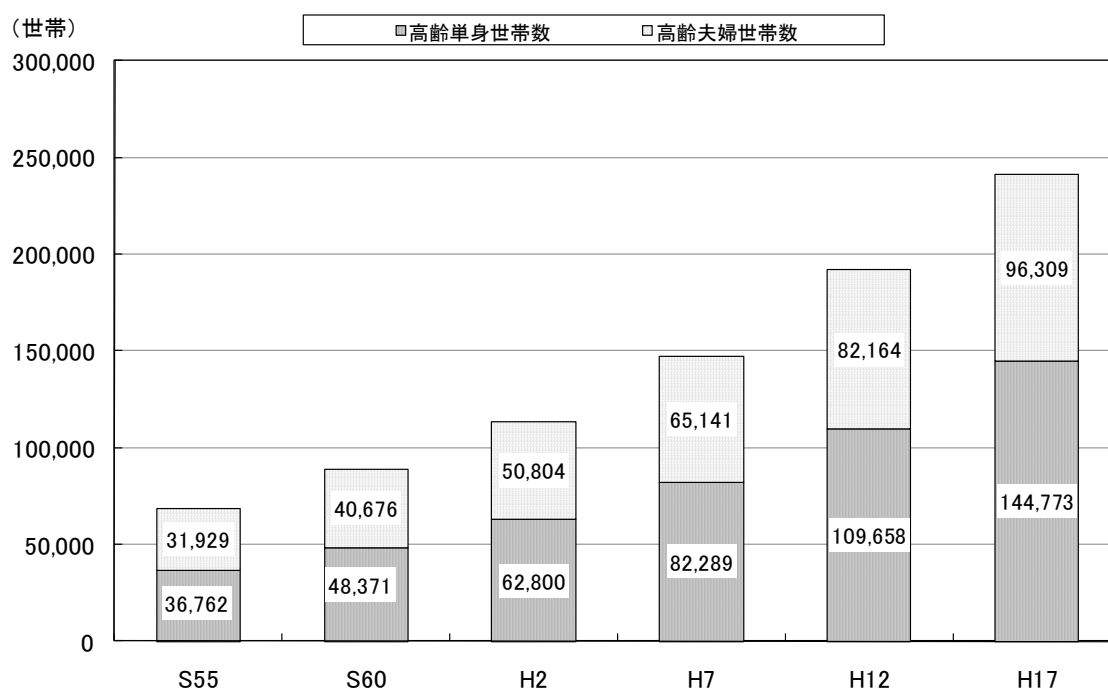
大阪市の高齢単身世帯(※)・高齢夫婦世帯(※)・高齢者世帯(※)の推移をみると、高齢単身世帯は昭和55年に3万6762世帯であったが、年々増加し平成17年には14万4773世帯となっている。高齢夫婦世帯も同様に、昭和55年に3万1929世帯であったが、年々増加し平成17年には9万6309世帯となっている。高齢単身世帯と高齢夫婦世帯を合わせた高齢者世帯では、昭和55年に6万8691世帯、平成17年には24万1082世帯となっている。高齢単身世帯・高齢夫婦世帯・高齢者世帯いずれも伸び率は年々上昇している。

※高齢単身世帯：65歳以上の単身世帯。なお、昭和55年は普通世帯、昭和60年以降は一般世帯（以下同様）。

※高齢夫婦世帯：夫65歳以上かつ妻60歳以上の一般世帯。

※高齢者世帯：ここでは高齢単身世帯と高齢夫婦世帯の合計とした。

図表1-2-2-9
大阪市の高齢単身世帯・高齢夫婦世帯・高齢者世帯の推移



	S55	S60	H2	H7	H12	H17
高齢単身世帯数	36,762	48,371	62,800	82,289	109,658	144,773
高齢夫婦世帯数	31,929	40,676	50,804	65,141	82,164	96,309
高齢者世帯数	68,691	89,047	113,604	147,430	191,822	241,082

単位：世帯

資料：国勢調査

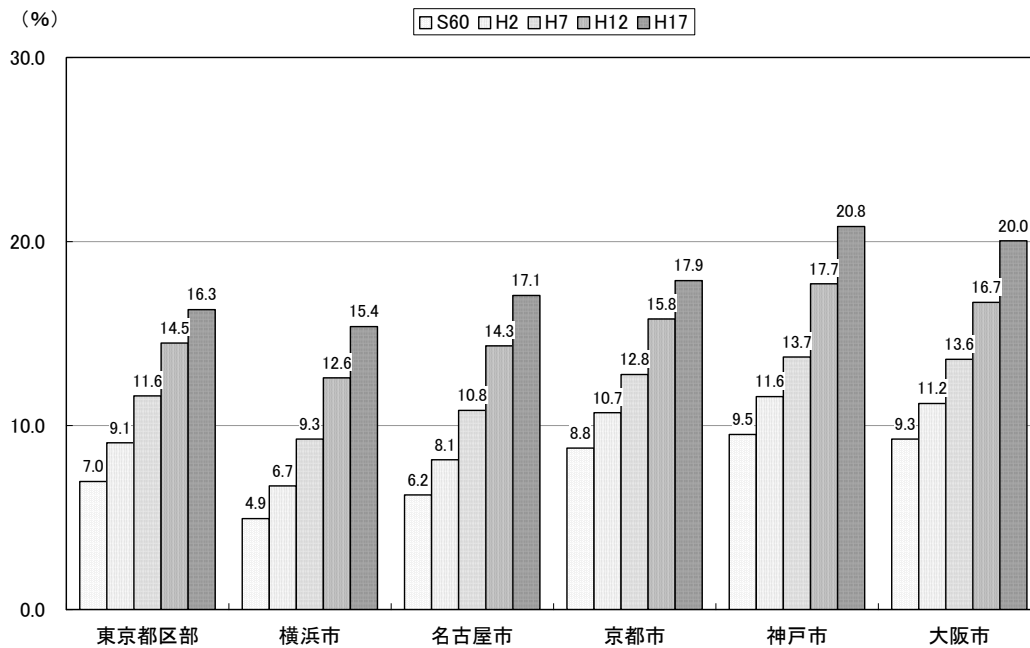
イ. 各都市の高齢者世帯数、高齢者世帯率の推移

各都市における高齢者世帯率（※）をみると、平成 17 年時点では、神戸市が最も高く 20.8%、次いで大阪市 20.0%となっている。高齢者世帯率が低い都市は横浜市で 15.4%、次いで東京都区部 16.3%となっている。

※高齢者世帯率 = (高齢者世帯数 ÷ 一般世帯数) × 100%

ここでの高齢者世帯数 = 高齢単身世帯数 + 高齢夫婦世帯数

図表 1-2-2-10
各都市の高齢者世帯率の推移



	S60	H2	H7	H12	H17
東京都区部	229,584	304,106	403,299	544,968	655,978
	7.0	9.1	11.6	14.5	16.3
横浜市	50,300	77,203	115,941	170,430	221,952
	4.9	6.7	9.3	12.6	15.4
名古屋市	45,244	63,847	90,179	125,722	159,694
	6.2	8.1	10.8	14.3	17.1
京都市	46,782	58,390	73,996	96,409	114,674
	8.8	10.7	12.8	15.8	17.9
神戸市	46,185	61,348	73,312	106,972	133,105
	9.5	11.6	13.7	17.7	20.8
大阪市	89,047	113,604	147,430	191,822	241,082
	9.3	11.2	13.6	16.7	20.0

※上段：高齢者世帯数(世帯) 下段：高齢者世帯率(%)

資料：国勢調査

※なお、昭和 55 年は普通世帯、昭和 60 年以降は一般世帯

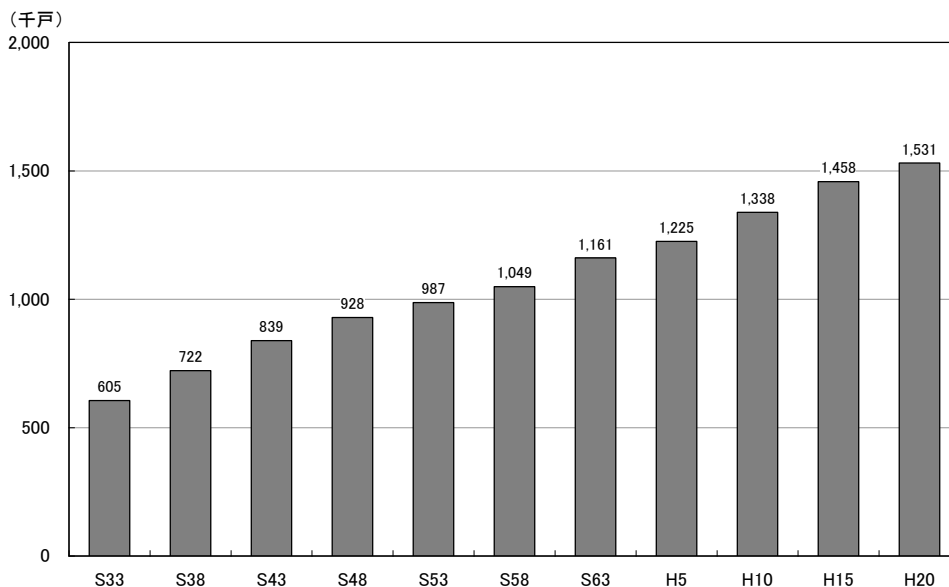
3. 住宅と世帯

(1) 総住宅数

ア. 大阪市の総住宅数の推移

大阪市の総住宅数の推移をみると、昭和 33 年約 60 万 5 千戸であったが、年々増加し、平成 20 年には約 153 万戸となっている。

図表 1-2-3-1 大阪市の総住宅数の推移（昭和 33 年～平成 20 年）



	S33	S38	S43	S48	S53	S58
総住宅数(戸)	605,200	722,000	838,560	928,400	986,900	1,048,510
	S63	H5	H10	H15	H20	
総住宅数(戸)	1,161,020	1,225,290	1,338,400	1,458,050	1,530,580	

資料:住宅・土地統計調査

イ. 全国・大阪府・大阪市の総住宅数の推移

全国・大阪府・大阪市の総住宅数の推移を、昭和 63 年を 100 とした場合の指数で比較すると、全国・大阪府・大阪市ともに年々上昇しているが、平成 20 年では、全国 137.1、大阪府 131.6、大阪市 131.8 となっており、大阪市や大阪府は、全国よりも総住宅数の増加率が低い。

図表 1-2-3-2

全国・大阪府・大阪市の総住宅数の指数（昭和 63 年=100）

	S63	H5	H10	H15	H20
全国	42,007,300	45,878,800	50,246,000	53,890,900	57,586,000
	100.0	109.2	119.6	128.3	137.1
大阪府	3,301,600	3,497,600	3,852,500	4,130,800	4,346,000
	100.0	105.9	116.7	125.1	131.6
大阪市	1,161,020	1,225,290	1,338,400	1,458,050	1,530,580
	100.0	105.5	115.3	125.6	131.8

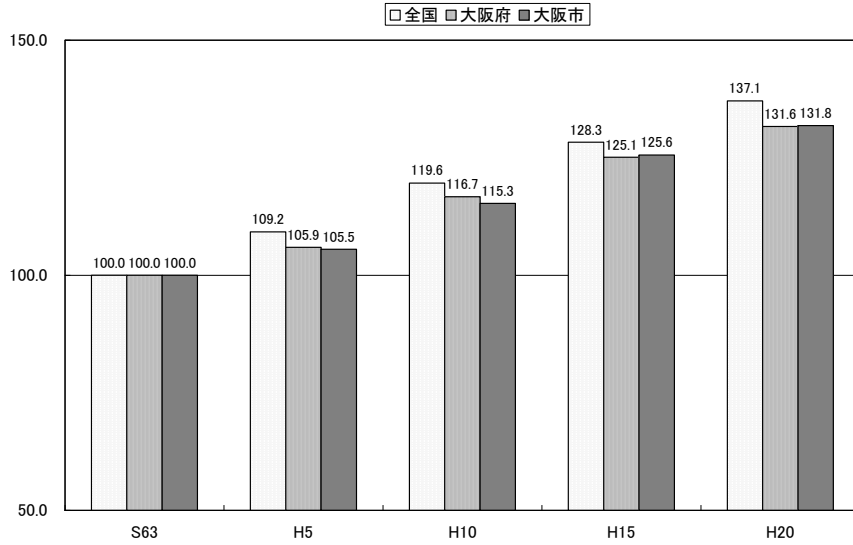
※上段:総住宅数(戸)

下段:昭和 63 年を 100 とした場合の指数

資料:住宅・土地統計調査

図表 1-2-3-3

全国・大阪府・大阪市の総住宅数の指数（昭和 63 年＝100）



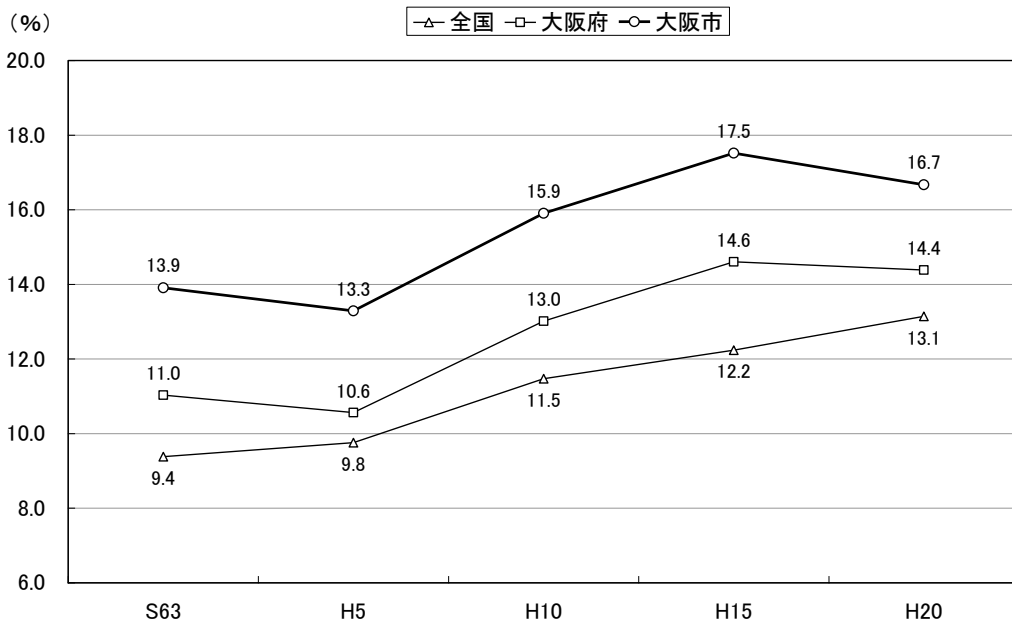
資料：住宅・土地統計調査

(2) 空家率

ア. 全国・大阪府・大阪市の空家率の推移

全国・大阪府・大阪市の空家率の推移をみると、全国では昭和 63 年以降上昇しており、平成 20 年には 13.1% となっている。大阪府や大阪市では、昭和 63 年から平成 5 年で低下し、その後平成 15 年までは上昇し、平成 20 年には再び低下している。平成 20 年時点では、大阪府 14.4%、大阪市 16.7% となっており、大阪市は全国に比べて高い空家率となっている。

図表 1-2-3-4 全国・大阪府・大阪市の空家率の推移



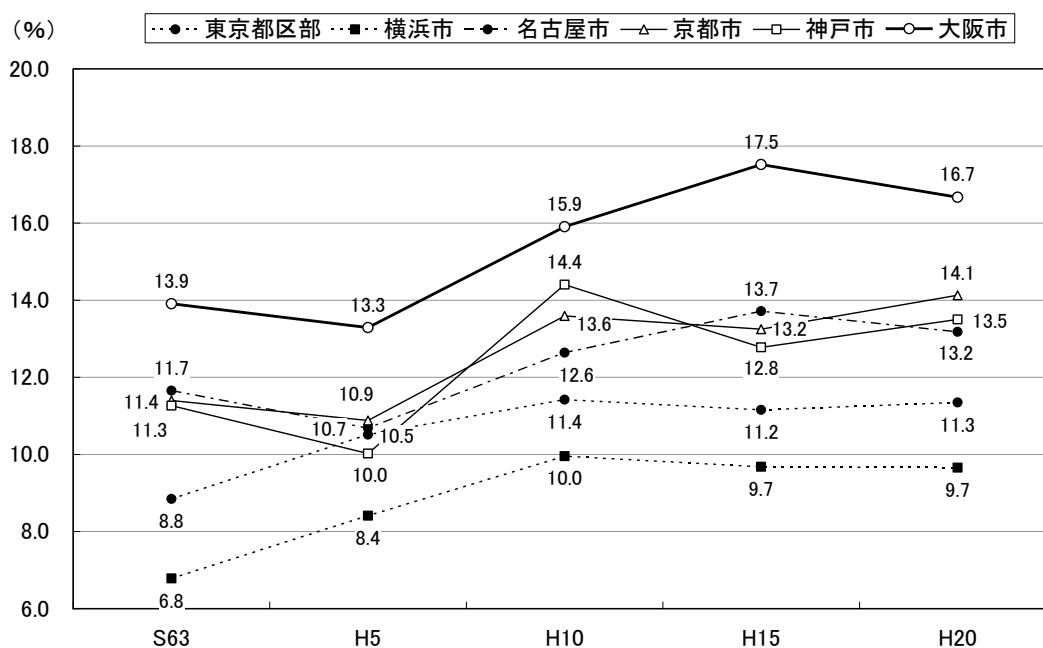
資料：住宅・土地統計調査

イ. 各都市の空家率の推移

各都市の空家率をみると、平成 20 年時点で最も空家率が高いのは大阪市で 16.7%、次いで京都市 14.1%、神戸市 13.5%となっており、空家率の低い都市は、横浜市 9.7%、東京都区部 11.3%となっている。

昭和 63 年以降の推移をみると、東京都区部や横浜市では昭和 63 年から平成 10 年までは年々空家率が上昇していたが、平成 10 年以降は横ばいで推移している。京都市と神戸市は類似した推移を辿っており、上昇と低下を繰り返しながらも、上昇傾向で推移している。大阪市は名古屋市と類似しており、昭和 63 年から平成 5 年は減少し、以降平成 15 年までは上昇したが、平成 20 年には低下するという推移を辿っている。

図表 1-2-3-5 各都市の空家率の推移



	S63	H5	H10	H15	H20
東京都区部	8.8	10.5	11.4	11.2	11.3
横浜市	6.8	8.4	10.0	9.7	9.7
名古屋市	11.7	10.7	12.6	13.7	13.2
京都市	11.4	10.9	13.6	13.2	14.1
神戸市	11.3	10.0	14.4	12.8	13.5
大阪市	13.9	13.3	15.9	17.5	16.7

単位 (%)

資料: 住宅・土地統計調査